

今後の共生ビジョンの展開における計画の進捗の検証について

北しりべし定住自立圏の目指す方向性と各施策事業の連携を考慮し、5グループによって構成される会議を設置。各グループとも市町村職員と懇談会委員で構成し、計画の進捗を検証しながら課題を検討していくもの。

| グループ | 構成 |
|------------------------|-------------------------------------|
| (中心市の)都市機能の活用・維持 | G1、G2構成員 |
| G1 医療(周産期医療・初期救急・医療連携) | 地域医療に関わる市町村職員、懇談会委員(町村推薦含む) |
| G2 福祉・生活安全・教育 | 地域福祉・社会教育等に関わる市町村職員、懇談会委員(町村推薦含む) |
| 圏域内外の交流促進 | G3構成員 |
| G3 広域観光・地域公共交通・移住交流 | 広域観光・地域公共交通等に関わる市町村職員、懇談会委員(町村推薦含む) |
| 産業振興 | G4、G5構成員 |
| G4 圏域製品のブランド化、販路拡大 | 商工業に関わる市町村職員、懇談会委員(町村推薦含む) |
| G5 圏域内の雇用支援、起業促進 | 産業振興・労政に関わる市町村職員、懇談会委員(町村推薦を含む) |

分科会イメージ

